

江南ロータリークラブ

Weekly Report

2026-27



持続可能なインパクトを生み出そう

創立 / 1965年5月22日
例会日 / 毎週木曜日 PM12:30～
会場 / 江南商工会館1F 大ホール
江南市古知野町小金112
0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
TEL / 0587-55-6554
FAX / 0587-59-7720
URL / <https://www.kounan-rc.com/>
Mail / kounanrc@beach.ocn.ne.jp
会長/近藤 道磨 幹事/佐藤 弘夫 会報委員長/青山 英明



2026 年(令和 8 年) 7 月 2 日(木)曇り 第 2877 回(当年度第 1 回)例会

点 鐘 会長 近藤 道磨君

司 会 SAA 南村 朋幸君

国歌斉唱 「君が代」

ロータリーソング斉唱 「奉仕の理想」 ソングリーダー 南村 朋幸君

四つのテスト斉唱 青山 英明君

ー 言行はこれに照らしてから ー

1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

ゲスト及びビジター紹介



エギアザリャン カリネさん

米山奨学金授与



米山奨学生 エギアザリャン カリネさん

直前会長・幹事記念品贈呈



直前会長 沢田 昌久君
直前幹事 尾関 育良君



皆さん、こんにちは。

62年の歴史と伝統のある江南ロータリークラブの会長を仰せつかり、その責任の重さをひしひしと感じ、身の引き締まる思いで今ここに立たせていただいております。近藤道磨です。1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

沢田前会長はじめ役員の皆様には、これまで多大なご尽力を頂き、きめ細やかなクラブ運営をされてこられましたこと、心より敬意と感謝を申し上げます。楽しく実りのある1年でした。ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

沢田前会長が残された功績は大きく、それを受け継いで、精一杯クラブのために精進する覚悟しております。幸いにも、素晴らしいスタッフに支えられ

あらためて今年度の四役の紹介をさせていただきます。

頭脳明晰なご意見番、副会長の木本寛君です。

人生経験豊かなレジェンド、幹事の佐藤弘夫君です。

発想と行動力のアイデアマン、副幹事の田中健君です。

どうぞよろしくお願い致します。

私は入会して10年経ちました。思い返してみますと同級生の古田嘉且君からお誘いを受け、入会したのが2016年3月。10年という年月が長いのか短いのか、この歳になると光陰矢のごとし、あっという間の10年です。この間、実に様々な貴重な経験をさせていただきました。いろいろな方々との出会い、そして奉仕をする喜び。還暦を過ぎても成長するものだと感動しています。

私の好きな言葉に相田みつをさんの「一生勉強 一生青春」という名言があります。人はいくつになっても新しい可能性に出会い、挑戦と努力を続けることで、みずみずしく豊かな心でいられると思います。

クラブでの経験は私にとって大きな学びとなっています。これまでクラブメンバーから沢山のことを学び、楽しく過ごさせていただきました。皆さんも今まで多くの学びがあったと思います。

会長という立場ではありますが、皆様と共に「一生勉強 一生青春」。ロータリーを楽しんでいこうと思っています。

一年間どうぞよろしくお願い致します。



幹事報告 -別紙-

幹事 佐藤 弘夫君

祝 福

親睦活動委員 成田 志穂君

出席報告

例会運営委員 菊 貴世君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
54名	42名	12名	82.35%

ニコボックス

例会運営委員 菊 貴世君

○近藤年度のスタートです。

和敬清寂の精神で帰属意識 (Blonging) を持てるクラブとなれるよう、1年間全力を尽くしますので、皆様宜しくお願いいたします。

米山奨学生、エギアザリャン カリネさん、ようこそ江南ロータリークラブへ

近藤 道磨、木本 寛、佐藤 弘夫、田中 健 各君

○もう忘れるぐらいの結婚記念日を二人元気で迎えることが出来ました。

何とか金婚式までは迎えたいものです。

倉知 正憲君

○今年度会計でお世話になります。よろしくお願い致します。

古田 嘉且君

○SAA として一年間お世話になります

南村 朋幸君

○本日から例会運営がんばっていきますので宜しくお願いいたします

松野 拓也君

○7/2 (木) 近藤年度の船出を祝して!! 新年度 最初の卓話は四役です!!

米山奨学生 エギアザリャン カリネさん、ようこそ江南ロータリークラブへ!

沢田年度、執行部の皆様1年間お疲れ様でした

森 弘好、川崎 良一、松岡 一成、冨永 典夫、杉浦 賢二、堀尾 庄一、沢田 昌久、片平 博己、岩田 静夫

杵本 哲一、長瀬 晴義、波多野 智章、中村 耕司、富田 清孝、尾関 育良、永田 広光、濱島 聡一朗、

岩田 進市、三輪 慎一郎、内田 吉信、古田 政一、田中 弘一郎

各君



会長 近藤 道麿君

皆さん、こんにちは。本年度、会長を仰せつかりました近藤道麿です。これから1年間、どうぞよろしくお願い致します。

2026-27年度のクラブの方針、目標についてお話ししていきます。

お手元にあるクラブ計画書をご覧ください。表紙は江南市の藤をイメージしています。佐藤幹事からは「近藤さんはお坊さんなので、衣の色、紫がいいんじゃないですか」と言われましたが、この色は江南市の藤をイメージしています。

国際ロータリー会長、オンラインカ・ハキーム・ババロラ氏のメッセージは「CREATE LASTING IMPACT～持続可能な インパクトを 生み出そう」です。私達が社会や環境に対して「持続的に将来にわたって良い影響を与え続ける取り組みをしていこう」と呼びかけられています。そして、「つながりと奉仕、居場所を求めているなら、ロータリーがその答え」と語っておられます。

国府谷俊盛ガバナーの地区方針は「元気で なかよく 楽しく そして高潔に」です。親睦を深めて「なかよく」過ごし、奉仕事業に「楽しく」参加し、こうした思いや行動に「高潔さ」を付加することがロータリークラブ、ロータリアンの姿だと提唱されています。

RI 会長メッセージ、地区方針を受け、クラブ会長の年度方針は『ロータリーを楽しもう！「和敬清寂」の心で』というテーマを掲げさせて頂きました。

まず、「ロータリーを楽しもう」。昨年、私はエレクト研修を受講しましたが、その中で再認識したことは「ロータリーを楽しむこと」です。「ロータリーを楽しむ」これがキモだ！と確信しました。ガバナーも「楽しく」と謳っておられます。皆さんはロータリーライフを楽しんでおられますか？

論語に『知好楽』という言葉があります。「知」とは知ること、理解すること。「好」とは好きになること、興味を持つこと。「楽」とは楽しむこと、夢中になることです。【子曰(しのたま)わく、之(これ)を知る者は之を好む者に如(し)かず、之を好む者は之を楽しむ者に如かず。】とあります。何事においても、ただ知っているだけの人は、それを好きでいる人には及ばない。好きでいるだけの人は、それを心から楽しんでいる人には及ばない。「楽しむことが最強の力」であるということを説いた教えです。

例会で皆さんと会い交流する楽しみ、地域で奉仕活動をする楽しみ、例会の時間以外で親睦活動をする楽しみ、同好会活動に参加する楽しみ・・・いろんな楽しみがあると思います。是非、ロータリーに楽しみを見つけ、積極的に楽しんでいきましょう。

ガバナーは地区方針に「そして高潔に」と念を押されています。私はロータリーに高潔さが求められることから、茶道の精神「和敬清寂」を掲げさせて頂きました。私は趣味で茶道を楽しんでいますが、この「和敬清寂」という茶道の根本精神はロータリーの理念に通ずるものだと思います。

「和」なかよく、多様性を大切に、和を広げる。職業、年齢、性別 経験 能力、そういった違いを受け入れて共に場を作っていく。みんな違ってみんな良いのです。ご存じの方も多いかと思いますが、金子みすずという詩人の作品に「私と小鳥と鈴と」という詩があります。

私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面を速くは走れない。
私がからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、
たくさんな唄は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。



素敵な詩だと思いませんか。みんな違ってみんないいのです。個性を認め合って活動を進めていきたいものです。

「敬」はお互いを尊重し合い、友情を深める。相手の価値観を尊重します。

「清」は清らかな心、誠実な心で奉仕活動をする。利他の精神、相手のことを思って超私の奉仕をしたいです。「利己的な人が集まれば必ず争い、逆に利他の人が集まれば必ず和む」と言います。利他の精神でロータリー活動に臨んでいきたいものです。

「寂」は寂しいとも読みますが、静寂の寂、静かで穏やかで動じることがないという意味合いを持ちます。

和敬清寂の心でロータリーライフを楽しんでいきましょう。

そして今年度の方針のキーワードとしているのが「Belonging、帰属意識」です。重点目標の一番に『DEI+Belonging (帰属意識) を重視し、クラブが会員の居場所となるように配慮する。』と掲げました。 DEI のDはDiversity (ダイバーシティ)、多様性です。EはEquity (エクイティ)、公平性。IはInclusion (インクルージョン)、包括性です。ロータリーはDEIを大切にしている組織ですが、最近これにBelonging、帰属意識、居場所があるという意識を重要視しています。誰もが江南ロータリークラブに必要とされている、会員一人ひとりの個性が尊重されている、皆さんの個性が発揮できる、居心地の良さがある。そのようなビロンギングのあるクラブでありたいと願います。ビロンギングを大切にするクラブになれば、誰もがロータリーを楽しめると思います。和敬清寂の心でビロンギングが醸成されるように様々な工夫をしていきたいと願います。今年度は「ビロンギング」皆さん、合い言葉にしましょう。ビロンギング！

今年度の活動計画は佐藤幹事より説明していただきますが、ビロンギングを大切にしながら進めていければと思います。皆さんのご理解とお力添えを頂きますよう切にお願い申し上げます。どうぞこれから1年間、よろしく致します。

皆さん、ロータリーを楽しみましょう！



副会長 木本 寛君

皆様 改めましてこんにちは。副会長の木本寛です。
2026-27年度、62周年という年に、近藤会長長のもと副会長を務めさせていただきます。木本寛です。2012年12月に入会させていただいてから13年半が過ぎました。未熟者ではございますが、皆様にご指導いただきながら精進してまいります。
クラブ細則に「副会長は会長不在の場合に本クラブの 会合および理事会の会合において議長を務め、その他 通常その職に付随する任務を行うものとする。」という役割で会長に不測の事態が無い限り、私の役割は理事会の開会と閉会の挨拶位のものかと思います。何とか一年間の近藤会長のご健康を願うと共に一年間宜しくお願ひします。

実は私の身体に不測の事態が起きておりまして、現在治療中で、管が体に1本入っています。同級生、従兄等は多数お医者さんがおられるので、聞いてみましたが、管が1本はいいが、2本入ると危ないと聞いておりますので、今後養生し自分の体に不測の事態が起きないように努めてまいります。

会長方針の「ロータリーを楽しもう！」「和敬静寂」の心でですが、「和敬静寂」の、和敬とは禅の言葉で和らいだ心で接しお互いに敬うことで、静寂とは、落ち着いた心の意味とのことです。江南ロータリークラブの例会が「和敬静寂」の心で満たされるよう務めて行きます。

今年度の地区補助金事業として本年10月に名古屋オーシャンズのふれあいフットサル教室が開催されます。皆様と共にこの事業が成功に導かれるよう務めて行きたいと思ひます。

今年度重点目標として60名会員数目標を継続し、会員増強を積極的に行うことが挙げられています。今まで個人的に会員増強委員会の活動とは別に会員増強に勉めてきましたが、成果が上がっておりません。今後は実際に成果が上がるように務めてまいります。

今年度重点目標にはありませんが、個人的にロータリークラブで同好会活動として「読書サロン」という行事を開催させて頂きましたが、コロナ下で一旦中止となったまま、未だ合計6回開催にとどまっておりますので、是非開催をしたいと思ひます。

また、副会長としてクラブ例会は勿論、クラブ行事にできるだけ多く出席してまいります。飲酒についてはドクターストップが掛かっておりますので、その点ご容赦をお願いします。



幹事 佐藤 弘夫君

本年度、近藤会長のもと、幹事を務めさせていただきます。佐藤弘夫です。
宜しくお願い致します。私は、2020年に入会し、6年経ちましたが、ロータリーのことをわかっているわけではありませぬので、経験豊富な諸先輩方にご指導いただきながら頑張っていきたいと思ひます。

前年度は、副幹事として、理事会やクラブ協議会の議事録を執ることが主な役割でしたが、尾関幹事の役割や動きを間近で見ることができ、大変参考になった1年でした。

幹事の役割は、幹事報告をしたり、資料の確認や出欠の確認、各所への連絡など日々の役割も多く、また、地区や分区などの集まりも多いと聞いています。その他にもまだまだ把握できていない役割も多くあると思ひますので、そういう部分は聞きながら役割をこなしていきたいと思ひます。

大きな役割というのは、近藤会長が会長としてやりたいことを実現できるようにサポートしていくことだと思ひます。

近藤会長が示される方針は、「ロータリーを楽しもう！」「和敬静寂」の心で」ということですが、Belonging(帰属意識)というのがキーポイントであり、それを高めるためには、コミュニケーションをとったり、声掛けが重要だと思ひますので皆さん意識して行動しましょう。

次に、事業予定ですが、各委員長の皆様から発表があると思ひますが、目玉になる事業は、まず、10/31(土)に補助金事業の「名古屋オーシャンズのふれあいフットサル教室」をKTXアリーナで名古屋オーシャンズのメンバー20人位がきて、小学生対象にフットサル教室を行います。次に、12/19(土)に年忘れ家族会をホテルインディゴ犬山有楽苑で行います。アトラクションはマギー審司の手品、ビンゴゲーム等を予定しています。そして、5/22(土)、23(日)の親睦家族旅行は、長崎の軍艦島とスタジオシティ長崎に宿泊してサッカーのスタジアム、バスケットボールのアリーナ見学ツアーや定番の長崎見学等を組み込み普通のツアーでいけない江南RCオリジナルの旅行を計画しています。

また、移動例会として9/12(土)に toko+toko=labo で布袋の歴史を勉強したり、4/1(木)に花見例会として福玉で桜を見ながら堀尾史蹟顕彰会の活動の話の話を聞くことを予定しています。

食事の方は、今までの toi-toi-toi に加え、川口さんの弁当、奏さんの3社で季節感のある食事を心がけたいと思ひます。ちなみに7/16(木)はウナギの入った弁当になっています。

年は取っていますが、ロータリー歴は短いので、まだまだ判らないことがたくさん

あり、至らぬ点が多いと思ひますが、一年間精一杯努めていく所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



副幹事 田中 健君

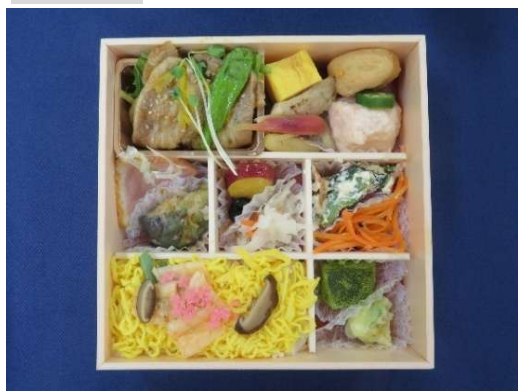
皆様、こんにちは。

このたび、2026-27 年度 副幹事を拝命いたしました、田中 健です。
 まずは、このような大役をお任せいただきましたことに、心より感謝申し上げます。同時に、その責任の重さを感じ、身の引き締まる思いであります。
 私は入会してまだ4年目であり、会歴も浅く、正直なところ不安な気持ちもあります。歴代の役員や諸先輩方が築き上げてこられた伝統やクラブ運営について、まだまだ学ぶことばかりで、既にその難しさに直面しております。
 しかし、その一方で、会歴が浅いからこそ気付けることもあるのではないかと思います。

新しい会員の立場だからこそ感じる疑問や戸惑い、クラブ運営の効率化、情報共有に関する事など、ベテランの皆様とは違った視点でクラブを見ることができないかと思っております。
 そうした視点を大切にしながら、会員の皆様と執行部との架け橋となり、少しでもクラブ運営のお役に立てればと思っておりますし、近藤会長が私に求めるものは、そのようなことなんだろうと推察しております。
 副幹事という役職は、決して前に出る役割ではありません。
 私は、会長が掲げる方針を形にし、幹事が円滑にクラブ運営を進められるよう、陰でしっかりと支える存在でありたいと思っております。
 また、ロータリーは「親睦」と「奉仕」を通じて、多くの学びや出会いを得られる素晴らしい組織です。私自身、この4年間、多くの先輩方から温かいご指導をいただき、多くのことを学ばせていただきました。
 今度は少しでもその恩返しができるよう、微力ではありますが、副幹事という立場でクラブに貢献してまいります。そして、この一年を、自分自身にとってもクラブ運営を深く学ぶ貴重な機会にしたいと思っております。
 もちろん、経験不足ゆえにご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思います。その際には、どうか諸先輩方のお力をお貸しいただき、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
 江南ロータリークラブがさらに魅力あるクラブとなり、会員一人ひとりが「入会してよかった」「参加してよかった」と感じられる一年になるよう、会長、幹事をしっかりと支え、会員の皆様とともに歩んでまいります。
 最後になりますが、一年間、皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます、私の副幹事就任のご挨拶とさせていただきます。

点鐘 会長 近藤 道磨君

本日の食事



7月6日（月）表敬訪問

江南商工会議所 会頭



江南市長



江南警察署 署長



大口町長



(担当：委員長 青山 英明)